



Rotary



2016-2017 年度

国際ロータリー会長 / ジョンF. ジャーム
2690地区ガバナー / 庄司 尚史

会長 / 田中 浩史 副会長 / 佐々木 哲也
幹事 / 小江 泰之 会計 / 黒田 昌弘

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
3月2日	自衛隊島根地方協力本部 広報室長 河崎 有功 様	ソマリア沖・アデン湾における 海賊対処について
3月9日	休会	
3月16日	ホテルほり江 18:30 ~	夜間例会
3月23日	休会	
3月30日	小村臨床心理士事務所 所長 小村俊美 様	

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
42	32	10 (3)	82.05 %	87.50 %

■欠席者 ■

大島治・石原輝・清原・飯塚俊・石原俊・園山・山口
(山根 / 牧野 / 大谷厚)

■来訪者 ■ なし

■メイクアップ ■ なし

■次回例会受付当番 ■

(3月30日) 石原俊太郎 / 石原輝男

(4月6日) 田中久雄 / 板垣文江 / 伊藤義徳

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央	4/10	5/1(-)	6/26	松江南	4/3
火	出雲				松江しんじ湖	3/21 4/11
水	大社				松江	3/29
木		(-)	;	ビジター受付 なし	松江東	3/30(-) 4/13
金	出雲南	3/31(-)	4/21			

■会長挨拶 ■

先般、2月25日は平田クラブのスポンサークラブである出雲南ロータリークラブの創立45周年記念式典が、出雲ロイヤルホテルで開催され、小江幹事と共に出席いたしました。5の周年ですので大きな式典ではありませんでしたが、実にシンプルな引きしまった素晴らしい式典であったと思います。出雲南クラブは青年会議所のOBが多く、式典の進行、時間配分、懇親会の料理等々、手際の良さは大いに見習うべき式典だと思いました。記念講演は小林祥泰先生の「くにびきジオパークと小泉八雲」八雲のルーツから見た古代出雲・古事記にあこがれた八雲のみた出雲の国 くにびき神話は出雲神話では大陸から縄で引っ張ってきた出雲の国であるが、地学的には大陸の地殻変動で数千万年かけて朝鮮半島から分離したもので、韓国の浦項というところには日御碕あたりと完全に一致する地形や地質が存在する。など興味深い講演を聞くことができました。

■幹事報告 ■

1. 松江東ロータリークラブ創立30周年記念式典のご案内

日時 4月9日(日) 12:30~ 登録受付
13:30~ 式典
14:40~ 記念事業
16:00~ 祝宴

当クラブより会長・幹事出席致します。

2. 出雲南ロータリークラブ会長 伊藤禮嗣様、創立45周年実行委員長 桑原京之様より周年記念式典出席のお礼状を頂きました。

3. 例会変更

○ 松江南 RC 4/3(月) 花見例会 18:30 ~
ビジター受付 12:00~12:30 定例会場
(松江エクスセルホテル東急)

○ 松江しんじ湖 RC 4/11(火) 観桜会(夜間)
ビジター受付 12:00~12:30 定例会場(すいてんかく)

○ 松江東 RC 4/13(木) → 4/9(日)
ビジター受付 12:00~12:30 定例会場(ホテル一畑)

4. 休会

○ 松江しんじ湖 RC 3/21(火) 定款第8条第1節により
ビジター受付 12:00~12:30 定例会場(すいてんかく)

○ 松江 RC 3/29(水) 定款第8条第1節により
ビジター受付 12:00~12:30 定例会場(ホテル一畑)

○ 松江東 RC 3/30(木) ビジター受付 なし

次年度幹事報告

○次年度委員長の発表

○地区研修・協議会のご案内

日時 4/16(日) 受付 10:30~ 本会議 11:00~17:00
会場 倉敷芸文館

出席義務の方(6名) ご出席下さい

会長エレクト 次期幹事
次期職業奉仕委員長 次期社会奉仕委員長
次期国際奉仕委員長 次期青少年奉仕委員長

■委員会報告 ■

3月の会員誕生・

伴侶誕生・

結婚記念 祝い



■スマイル ■

田中浩 (自衛隊島根地方協力本部 河崎様、小原様本日はよろしくお願
い致します。)

小江 (自衛隊島根地方協力本部広報室長 河崎様、小原様、本日はよ
うこそおいで下さいました。お話し楽しみにしています。よろしくお願
い致します。)

曾田 (河崎室長様 本日はありがとうございます。当平田の河下港に毎年
艦艇来航でお世話になっております。今年も宜しくお願い致します。)

来間 (本日は自衛隊島根地方協力本部より河崎さま、小原さまようこそい
らっしゃいました。本日スピーチ楽しみにしております。)

佐々木 (次年度の委員長の皆さんよろしくお願いたします。私は今週末
PETSに出かけます。)

飯塚大 (折角の会長お誕生日例会ですが、所用により途中退席で失礼い
たします。)

黒田 (本日は中途退席を致します。)

■ ■ ■ スピーチ・例会行事 ■ ■ ■

「ソマリア沖・アデン湾における海賊対処について」

自衛隊島根地方協力本部広報室長 河崎 有功 様
(海上自衛隊固定翼操縦士)

私は富山県出身です。

本日は、自衛隊の海賊対処等の活動内容についてお話しします。

昨年28年海外から帰ってきましたが、すぐ現在の島根地方本部に配属されました。私は操縦士であり、P-3C 哨戒機や UP-30 の飛行機に乗り活動してきました。ヨーロッパとアジアを結ぶ重要な海上交通のアデン湾と隣接するソマリア海域の海賊対処のため任務を遂行してきました。



まず、自衛隊派遣の経緯について、次の事象が発生しました。

2007年 10月 日本企業運航のケミカルタンカー「ゴールデン・ノリ」が、ソマリア沖で乗っ取られる

2008年 4月 日本企業所有の原油タンカー「高山」が、アデン湾でロケット砲により攻撃される

6月 国連安保理決議 第1816号
海賊対策のため、ソマリアの領海であらゆる手段を行使することを承認

9月 マレーシア海軍、海賊対処の作戦開始

10月 国連安保理決議 第1838号
軍艦や軍用機を派遣することにより積極的に海賊との戦いに参加することを要請

10月 NATO 海軍部隊、ロシア海軍、インド海軍、海賊対処の作戦開始

12月 国連安保理決議 第1851号
海賊対策のため、ソマリアの領土、領空で、あらゆる手段を行使することを承認

12月 EU 海軍部隊、海賊対処の作戦開始

2009年 1月 CTF151、中国海軍、海賊対処の作戦開始

【日本の取るべき対処】

海賊対処は警察活動 ⇒ 一義的には、海上保安庁の任務

- ・日本から約12000キロ離れているソマリア沖で、海上保安庁の巡視船が継続的に活動することは困難
- ・ソマリア沖の海賊はロケット砲で重装備しているため、海上保安庁の対処能力を超える可能性
- ・海上保安庁には、ソマリア沖・アデン湾で活動している諸外国海軍と連携の実績なし

ソマリア沖・アデン湾における海賊対処には、海上自衛隊の派遣が適当

- 2009年 1月28日 安全保障会議で海上自衛隊の派遣を決定
- 3月13日 「海上警備行動」発令
- 3月14日 第8護衛隊(さみだれ、さざなみ) 出国
- 3月30日 水上部隊、アデン湾における護衛任務開始
- 5月28日 P-3C 哨戒機×2機 出国
- 6月11日 航空部隊、アデン湾における警戒監視任務開始

【海上警備行動に基づく海賊対処】

- ・防護対象は、日本関係船舶のみ
- ・危険許容射撃は、正当防衛、緊急避難時にのみ(警察官職務執行法 第7条)
- ・海賊行為を働いた者を処罰する根拠なし

海賊対処の実効性を確保するために法整備が必要

- 2009年 3月13日 「海賊対処法案」国会に提出
- 6月19日 「海賊対処法」成立
- 7月28日 「海賊対処法」に基づく任務開始

海賊対処法の概要

- ・防護対象は、すべての船舶(日本船舶に限らない)
- ・危険許容要件が明確化されるとともに、接近、付きまとい、進路妨害といった海賊行為を制止するための射撃が可能
- ・海賊行為を犯罪として処罰

アデン湾と日本の関係

アデン湾は、ヨーロッパとアジアを結ぶ重要な海上交通路、アデン湾の世界船舶運航量は、年間推定20,000隻、日本関係船舶数、年間2,000隻が運航する極めて重要な航路で、日本の経済や国民生活にとっても非常に重要な海域である。

(以上、文面省略します。配布された資料を参照ください。)